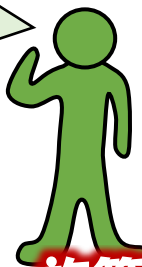


池袋駅では、車掌用 I T V 設置に伴い、2022年4月1日より常時乗降終了合図の掲出見直しが示されています。しかし、2022年1月期のサービス勉強会では…

**2022年3月12日から
ホーム立番を一部省略する
など業務内容を変更する!**



え? 4月1日じゃなくて?

**施策を提案した東京支社と、施策を担う駅とで
認識が合っているのか疑問を抱かざるを得ない!**

なぜ期日前倒して業務内容を変更するのか?

労働組合に説明もなく突如現場で周知されたのか?

**このような施策の進め方では、社員の働きがいの向上も、
お客さまに安全・安心してご利用いただける体制の構築も**

実現することはできない!

<申し入れ内容>

1. 池袋駅輸送パートの体制変更に伴う業務内容の変更においては、2021年度営業関係施策その2における提案で2022年4月1日から体制変更する内容で提案されているが、2022年3月12日から池袋駅輸送パートの作業ダイヤを変更し、一部時間帯ホーム立番を省略する理由を明らかにすること。
2. 現行、池袋駅輸送パートで行っている業務内容を2022年3月12日に変更することで、2021年度営業関係施策その2における提案内容が変更となるが、支社の認識と提案時に体制変更する日を2022年4月1日とした理由を明らかにすること。また、JR東日本輸送サービス労働組合東京地本に対し説明および提案を行わない理由を明らかにすること。
3. 池袋駅輸送業務において、一部時間帯ホーム立番を省略する目的と考え方、および立番の必要な時間帯の考え方を明らかにすること。また、施策実施後、現行と比較し安全性が低下しないとする考え方を明らかにすること。
4. 池袋駅に新たに設置される車掌用 I T V の画像やカメラの角度については、駅社員による画像確認を行うこと。
5. 3月12日以降、ホーム営業社員が業務内容を変更して南口改札業務を行う根拠を明らかにすること。

労使で認識を合わせなければ良い施策とはならない!

地本は現場で働く仲間と共に、団体交渉に臨みます!